



大塚多文化共生の会  
副会長 杉浦 和子

皆さん、今、蒲郡市に何人の外国人が住まわれているかご存じですか。豊橋市や豊川市に比べれば少ないですが、年々増加しています。2千300人の方が生活しています。しかし、育った環境や文化の違いから地域住民とのトラブルを抱えています。ことばが分からないため、コミュニケーションがとれず、トラブルの解決の糸口が見つからないこともしばしばです。

このことから、昨年、「大塚多文化共生の会」を発足させ、大塚小学校に通う外国籍の子どもたちを対象に勉強や日本の習慣を教える事業を始めました。

まず、手始めに夏休みの宿題のサポートから始めました。最初は何をするのかと、戸惑って

いた子どもたちも、夏休みということもあって、市内の三つの高校と御津高校のボランティア部の生徒さんたちにも参加してもらったところ、それが効を奏して、子どもたちの緊張もほぐれ仲良くできました。

朝9時から正午までの3時間を前半は宿題、後半はレクリエーションに分けて行いました。勉強の時間では、みんな真剣に取り組み、時には後半の時間帯に食い込むこともたびたび。そんな子どもたちの姿に触れると、『やってよかった』とちょっと胸の中が熱くなるほどでした。

夏休み後は、月2回行っています。最近では、子どもの勉強のサポートと同時に、保護者の方の日本語指導も始めました。最初2〜3人でしたが、今では徐々に増えています。

しかし、月2回の親子勉強会は順調に進んでいますが、ボランティアの人数が足りず困っています。この事業に興味のある方は、一度、大塚のいいい会館に足をこんでみてください。お待ちしています。これからこの会をもっと発展させていきたいとボランティア一同頑張っています。



学芸員 小林龍二

竹島水族館 ☎68・2059

皆さんは、もし今度生まれ変われるとしたら男性と女性どちらがいいでしょうか。私は男なので今度は女性になってみたいと思います。女性は、化粧をしたり、買い物や喫茶店で世間話などができますね。女性の方は、また生まれ変わっても女性がいい、という方が多いようです。

生き物の世界で「繁殖」に関してはメスがオスを選ぶことが多く、オスはメスの前で必死に自分をアピールします。これは、人も同じことが多く、愛の告白やプロポーズは、だいたい男性からで、女性は気に入った相手ならOKしますよね。しかし、最近では男性からの告白を待ちきれ

### 生まれ変わるなら

ず、逆に女性のほうから攻めていくパターンもあります。

魚の世界では派手な色やヒレがやたら立派で大きいのはオスで、「ボクはこんなに立派だよ。体も大きいよ。」とメスにアピールしています。メスは、その気がないとまるつきり無視をします。水槽内でフラれたオスを見ると、笑えますが同情もしてしまいます。また、気の強いメスに追いかける悲しいオスもいます。オスは大変なんです。

生き物の世界では、うらやましいことに1匹のオスが複数のメスを従える「ハレム」を作るものもいます。また、なんとオスからメスへ、メスからオスへと性転換できる魚もいます！カタツムリやウミウシは雌雄同体で、カップルになるとお互いが卵を産むという欲張り者です。

生まれ変わるなら、カタツムリになってのんびりと雨の中、恋人探しをするのもいいでしょうか。